

平成 30 年度 地域ケアプラザ事業計画書

1 施設名

東山田地域ケアプラザ

2 事業計画

今年度、地域ケアプラザの管理運営をどのようにおこなっていくのか、具体的に記載してください。

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との共通部分（区と協議の上、策定して下さい。）

1 全事業共通

地域の現状と課題について

高齢者数が 6,000 名を超えるエリアのため地域包括支援センターは 4 名体制で地域支援にあたっている。地区センター、コミュニティハウス（2 館）、国際プール、民間のスポーツクラブとそれぞれの施設ごとに地域住民が運動から趣味活動まで幅広い活用の様子が見られる。また、農地もところどころに見られ畑仕事にいそしむ住民の姿を見ることもでき無人売り場等の活用も見られる。

【東山田地区】東山田 1 丁目から 4 丁目は港北ニュータウンに属し、東山田町は古くからの町並みを一部に残している。長く東山田地区に居住する住民と港北ニュータウンに居住する比較的新しい住民とが連合町内会の取り組みを通し相互に協力しながら安心安全を目指す町づくりがなされている。地域福祉保健計画に関する取り組み等は連合として目標を意識し、達成に向けての取り組みは単位町内会ごとの活動を実施しており、住民は属している町内会以外の取り組みにも自由に参加できる様子が見える。

【山田地区】すみれが丘町内会、南山田町内会、北山田町内会の 3 単位町内会で構成されている。多くのマンションが並び、町内会と自治会それぞれが地域づくりを行っているが、自治会をもたない大型マンションや町内会自治会に参加していない賃貸の住居も多数存在する。また各町内会が大きいいため連合としての活動に困難さを感じている様子が見える。すみれが丘は、最も高齢化がすすんでいる。高齢社会を意識した町内会の枠組みにとられないボランティア活動を実施する構成員がいる。北山田は北山田駅周辺を中心に若い世代の住民が多く子育て地区といえる。学習塾や障害児の放課後デイサービスが増えている。一方で 6 丁目はすみれが丘と並んで高齢者の多い地区となっている。商業振興会の活動も盛んで山田富士公園を活用した祭ではエリアを超えた住民の参加の様子が見られる。町内会の役員は年々若返りを図っており新しい町内会の在り方を模索している様子が見える。南山田は 1 丁目から 3 丁目が港北ニュータウン内に位置し、南山田町が古くからの町並みが残る地域となっている。南山田町は高齢者が多い地域となっている。町内会として「福祉活動」に特化した取り組みは少なく近年、そのことを課題と感じる町内会役員も出てきている。

【課題】

- ①各地区で交通の便を考慮したつどい場が必要。（交流、介護予防等）
- ②総合相談に見られる傾向として多問題ケースが増えている。
- ③地域の担い手の高齢化に伴う活動の継続の困難さ。
- ③町内会、自治会未加入住民に対する情報伝達、状況把握。課題の早期発見早期対応。住民同士の交流の場が必要。

(1) 相談（高齢者・子ども・障害者分野等の情報提供）

1. 福祉に関する情報収集に努め、高齢・障害・子育て支援等幅広い分野の相談について適切な対応ができるよう努める。
2. 来所相談、電話相談にとどまらず積極的に地域活動に出向き、相談しやすい関係づくり・情報提供を行うよう努める。
3. 日頃から適切な援助につながるよう、行政、保健医療・福祉サービス、地域のボランティア団体等との連携に努める。高齢者＋障害者世帯の支援が増えたため、特に障害の支援機関との連携を強化する。カンファレンス参加の声掛け、事業を実施する。
4. 講座開催時や地域活動に出向いた際、ケアプラザが「福祉保健に関する身近な相談場所」であることのPRに努める。また、その場での相談を受けつける。

(2) 各事業の連携

1. CP内ミーティング（毎朝）、両コーディネーター＋包括でのミーティング（月1回）を行い、事業の進捗状況や地域状況、個別支援について情報交換する。
2. 地域状況を共有し、地域課題に合わせた事業を展開する。
3. 相談や事業等で把握した地域住民の情報を共有し、必要時すぐに各事業に繋がられる体制をつくる。

(3) 職員体制・育成、公正・中立性の確保

1. 現在の常勤適正配置を維持する。
2. 職員が構成する研修委員会を中心に概ね月に1度の研修を実施し質の向上に努める。
3. 外部研修受講者は報告書の提出を必須とし、他の職員は受講報告会の参加や報告書の閲覧をもって研修内容を共有し実務に活かす。
4. 公正・中立を常とし、利用者への情報提供の方法をミーティングで確認する。（随時）また、エリア連絡会等を通し、エリアの事業所とも情報提供の在り方を確認する機会を設ける。（年1回）

(4) 地域福祉保健のネットワーク構築

1. エリア連絡会の開催を通し、地域の介護保険事業者との情報交換や質の向上を目的とする研修を実施しネットワーク構築に努める。
2. 認知症の見守りネットワークの構築、介護予防の普及啓発に関するネットワークの構築を図る。（協議体の実施）
3. 都筑まるっとプロジェクトと共催事業を実施し、専門職同士の連携はもとより地域とのつながりを強化する取り組みを実施する。
4. 東山田中学校区学校支援地域本部と事業展開しケアプラザと学校、地域のネットワークの構築を図る。

(5) 区行政との協働

1. 地域福祉保健計画の推進に向けて、活動の進捗について把握する。
2. それぞれの役割を理解し、連携に努める。
3. 昨年に引き続き、地域活動がどこで開催されているのか、地域の状況とあった数が確保されているのかを確認をし、地域アセスメント表の更新をすすめる。

2 地域活動交流事業

(1) 自主企画事業

1. 障害の理解、共生社会構築の手がかりとなるよう所内および、まるっとプロジェクトと連携しカフェの実施する。
2. 学校支援地域本部の支援を得ながら既存する障害児余暇支援の拡大を図る。
3. 昨年度の経験を踏まえて父親の育児支援の事業を実施し自主化に努める。

(2) 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

1. 毎月1日の貸館抽選会および、貸館のために来所する地域住民に空き情報の提供を行う。
2. 広報紙に改めて貸館について明記し新たな登録団体を募る。

(3) ボランティアの育成及びコーディネート

1. 父親講座、子育て支援を通し子育てボランティアの育成を図る。
2. 東山田中学校区学校支援地域本部と障がいとボランティア活動に関する講座を実施し学校ボランティアの育成を図る。
3. 既存する「生活ボランティア」の団体や、活動に興味を持っている住民とでボランティア活動の見直しや、周知活動の在り方を検討する場を設ける。

(4) 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

1. ホームページや広報紙を通して各町内会で実施されている活動を紹介し参加者の増員を図る。
2. 5職種それぞれが収集した地域情報は速やかに他の職員にも伝わるように情報シートを更新し、他職員は情報を確認する。また、必要に応じ月1回のミーティングで内容や状況、対応方法の確認等を実施する。
3. 情報を必要とする地域住民にできるだけ最新の情報を伝達できるようシートを更新を実施する。
4. 収集した情報は区や区社協と共有するように心がける。

3 生活支援体制整備事業

(1) 事業実施体制

1. 既存するアセスメントシートおよび情報シートについて5職種誰もが更新できる環境を設定し月に1度のミーティングにおいて内容の共有を図る。
3. 1で得た情報で反映できる内容はインフォーマルサービスリストに反映する。
2. 昨年同様、月に一度の勉強会等を活用し区内ケアプラザで情報を共有し事業全体の質の向上に努める。

(2) 地域アセスメント（ニーズ・資源の把握・分析）

1. 包括・居宅の合同カンファレンスに参加し、各相談内容の分析、個別ニーズを把握し地域課題の把握をしていく。
2. 5職種が連携し、把握している個別ニーズや地域資源等を情報収集・情報共有を行い、地域の高齢者の生活課題やニーズを把握し分析する。
3. 介護予防について地区担当保健師、社協、包括とともに情報資源の共有と地域課題を明確化する。
4. 個別ニーズや地域資源から地域の課題を分析した内容を用いて、地区担当保健師、包括保健師と連携をとり地区アセスメントを実施する。
5. ケアプラザエリア内の事業所が集まるエリア連絡会の場を活用し、地域活動の情報をエリア内事業所と共有する。
6. 住民主体の地域活動やエリア内のサービス事業所などの情報を把握し、得た情報をサービスリスト等にまとめる。また、新たな活動や資源情報をカンファレンス等を用いて5職種で共有する。

(3) 連携・協議の場

1. 認知症になっても住み慣れた地域で生活できるように、認知症の方の見守りについて、どのように支えていくか、連携や協議の場を構築する。今まで重ねてきた会議をさらに進めていけるように協議していく。
2. 地域の介護予防を推進していくために、専門職である地域の介護サービス事業所に参画いただいた「介護予防活動班」の活動をさらに進めていく。
3. 介護予防に関する協議の場を北山田エリアで検討していく。
地域住民のみならず、老人会や地域サークル、元気づくりステーションや地域の施設、介護サービス事業所などを交え、顔合わせや意見交換の場を構築する。

(4) より広域の地域課題の解決に向けた取組

1. 総合相談や地域ケア会議、協議体、意見交換の場を通じて挙げられた共通の課題（認知症の方の見守りや移動に関する課題など）について、区域で協議できるように進めていく。
2. 区役所・区社協・他の地域ケアプラザと情報交換を行い、広域の地域課題解決に向けた連携を行っていく。

4 地域包括支援センター運営事業

(1) 総合相談支援業務

① 地域におけるネットワークの構築

1. 5職種協働でインフォーマルサービスの情報整理を行い、地域住民や関係機関、ケアマネジャーに活用してもらえるように冊子として配布する。冊子作成についてはケアマネジャーからの意見聴取や情報提供等を受ける。
2. 5職種で連携し、民児協や町内会、老人会等の地域の方や関係機関に向けて、ケアプラザの機能（特に地域包括支援センター機能）を周知する。
3. 介護サービス事業所を中心に多職種が集まる「東山田地域ケアプラザエリア連絡会」を開催し、関係職種の連携を図り、スキルアップを行えるように機会を設定する。区や区社協、障害相談機関との連携機会を進める。

②実態把握

1. ケアプラザ内で協働し、相談傾向を確認しながら、アセスメントシートの作成を行う。
2. 地域で行われている活動等の情報を収集し、インフォーマルサービスの情報整理を行う。

③総合相談支援

1. 毎日包括内でミーティングを行い、3職種で相談内容を共有する。必要に応じて所内多職種も含めミニカンファレンスを開催し、それぞれの専門性を生かした支援を行う。
2. 情報の整理や関係機関との連携を強化し、相談内容に応じて適切な情報提供を行い、関係機関や制度、事業等につなげる。高齢分野だけではなく、他分野との連携強化も行う。
3. 相談内容に応じて、継続的なフォローを行う。
4. 相談内容から地域のニーズを把握し、情報収集や事業等の立ち上げを行う。
5. 町内会や民児協、各種団体への参加、自主事業を通し、地域包括支援センターについて周知を行う。
6. 相談件数が2番目に多く、CPから一番離れているすみれが丘において月1回出張相談会を行う。
介護予防事業＋出張相談会を開催し、より身近な場所で相談を受け付ける。

(2) 権利擁護業務

①成年後見制度の活用促進・消費者被害の防止

1. 権利擁護に関する普及啓発活動として関係機関の協力を得て自主事業（区・区内包括との共催事業）を行う。
2. 専門機関と連携し、相談の掘り起こしに取組み、任意後見や親族申し立てにつなげるために、区内包括共催で弁護士巡回相談会、税理士巡回相談会各包括年1回ずつ実施する。
3. 相談内容を的確に把握、情報提供を行い、制度や専門機関等へつなぐ支援を行う。

②高齢者虐待への対応

1. 高齢者虐待事例に対し区と支援の方向性を共有する。関係機関や民生委員等とも連携し、役割分担に基づき適切な対応を行う。
2. 高齢者虐待防止事業として介護者の集い（月1回）を開催し、養護者支援を行う。
3. 区、区内包括で勉強会を実施する。
4. 地域に出向いた際、包括が高齢者虐待の通報先であることを周知する。
5. 認知症高齢者等支援ネットワークに参加し、高齢者虐待の防止、早期発見のための関係機関とのネットワーク構築を図る。
6. 高齢者虐待の早期発見・対応、関係機関との連携を図るためケアマネジャー等関係機関向けに勉強会を実施する。

③認知症

1. 認知症の正しい理解推進のため、普及啓発等の取組み（認知症出前講座等）を実施する。また、区、包括、地域交流、生活支援とで連携し、認知症普及啓発の実施方法や人材発掘等について検討する。
2. 認知症の方や家族が安心して生活できる地域作りの為、認知症カフェ活動の支援を行う。
3. ボランティア友の会と共催し認知症ミニフォーラムを年1回実施する。

（3）包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

①地域住民、関係機関等との連携推進支援

1. 居宅介護支援事業所訪問やケアマネサロンなどの場を通じて、ケアマネジャーより地域の課題、ニーズを確認していく。
2. 都筑区内の包括や区、社協、地区センターと協働し、インフォーマルサービス情報を更新する。情報シートはケアマネジャーや地域関係者に活用できるように配布。情報の内容についてはケアマネジャーからの意見（ニーズなど）や情報提供を受けて整理する。
3. ケアマネジャーと地域民生委員との交流会を実施し、関係づくりや情報共有、課題を確認する場を構築する。（年1回）
新栄地域ケアプラザや各民児協と確認して、実施方法を検討し、開催する。

②医療・介護の連携推進支援

1. 区の包括全体で協働し、「ケアネットつづき ケアマネ部会」と連携をとりながら、「医療関係者とケアマネジャーとの交流会」を実施する。意見交換の場では「医療機関一覧」や医療局作成の「連携シート」等を活用し、連携方法や課題について確認していく。
2. 東山田 CP ケアマネサロンを継続実施し、ケアプラザ施設協力医や地域連携室担当者に協力いただき、ケアマネジャーと医療機関との連携しやすい関係づくりを行う

③ケアマネジャー支援

1. ケアマネジャーの悩みや相談について、寄り添い、連携を図りながら支援を行う。
電話や訪問、ケアマネサロン等の来所時、ケアマネジャーへ声かけ、状況確認や相談・助言を行う。
状況により同行訪問、カンファレス実施やサービス担当者会議に出席する。
支援困難ケースの相談に対応し、包括内で情報共有、必要に応じて区役所と連携して、対応を行う。
2. 既存（区やケアネットつづきでの事例検討研修など）の事例検討会や地域ケア会議を活用し、検証や振り返りの機会を作る。
3. ケアマネジャーの相談対応やスキルアップ支援を実施する。
東山田CPケアマネサロンを継続し、相談しやすい場作りを行う。
また、ケアマネジャー支援（スキルアップや連携等）を目的に新栄ケアプラザと共催にて情報交換会を実施する。（年6回程度）
インフォーマルサービスや目的志向型ケアプラン作成のため、介護予防従事者研修を実施する。

4. 区内包括の共催にて新人・就労予定ケアマネジャー研修を実施する。(年2回)
第1回は8月を予定。3日間コースで実施する。
第2回はフォローアップ研修として、新任者のニーズ等を確認して、翌2月頃に実施する。
人材育成のため、居宅介護支援事業所の主任ケアマネジャーと協働して、研修実施する。
5. 「ケアネットつづき」の研修活動支援や「主マネ連絡会」を継続開催する。
地域の居宅介護支援事業所の主任ケアマネジャーと協働で連絡会を開催。
連絡会を通じて、人材育成やスキルアップ、連携が促進できるように実施する。

(4) 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

1. 概ね3ヶ月に1度、個別ケース地域ケア会議を開催し、多職種の専門的視点を交えて検討する。個別支援の充実、参加者の資質向上、関係職種の連携促進に取り組む。未実施の北山田地区を優先して開催を進める。
2. 地域ケア会議開催後の振り返りなどを通して、課題解決に向けた連携・協働の準備と調整を実施する。
3. 包括レベル地域ケア会議で、地域課題を検討し地域づくり・資源開発などに向けて取り組む。そのための課題整理や検討のための準備を実施。区役所レベルの地域ケア会議に持ち上げられるように進める。

(5) 介護予防ケアマネジメント (指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業)

介護予防ケアマネジメント (指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業)

1. 本人のニーズに沿っているか、目的志向型の介護予防ケアマネジメントとなっているか、他者からの評価もできるよう担当ケースについて包括内で随時ミニカンファレンスを行う。
2. 委託先ケアマネジャーからの相談に包括職員誰もが対応できるように日頃から情報共有し、予防ケアマネジメントについての支援を行う。
3. ケアマネジャーを対象として、介護予防従事者研修を実施する。(年1回 区役所・5包括共催)
4. ケアプランの中にインフォーマルサービスが盛り込まれるよう、介護保険サービス事業所に情報提供をする。また、担当者会議にも可能な限り参加し、インフォーマルサービスの活用を呼びかける。

(6) 一般介護予防事業

一般介護予防事業

1. 相談が多く活動が少ない地域で介護予防事業を展開する。
2. 事業を通じて多世代交流ができる場をつくる
3. 新たな元気づくりステーション事業の立ち上げにかんする支援及び、すでに自主化している元気づくりステーションの後方支援を区役所と連携して行う。
4. エリアでの体操教室指導者研修を行い、既存のグループへの介護予防普及啓発、活動活性化を図るとともに、グループ同士横のつながりが出来るよう支援する。
5. 地域の活動や体操教室に出向き、社会参加の必要性介護予防・認知症予防に関する普及啓発を行う。
6. 地域に介護予防を普及するボランティアとともに介護予防の普及啓発を行う。依頼内容のマッチングや運営方法などを検討しながらボランティア活動が円滑に継続できるようにする。
7. 「元気づくりの会」の運営方法を区役所と連携を取りながら実施し、介護予防活動を展開している地域住民同士の交流の場となるよう開催する。

その他

<hr/>

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との相違部分

施設の適正な管理について

ア 施設の維持管理について

委託事業者により建物・設備の保守点検や定期清掃を実施しています。日常的には職員が日常点検・日常清掃を実施しています。施設としては老朽化がすすんでいるところですが不具合を発見したら直ちに修繕をすることでご利用者様にご迷惑がかからないようにしています。また、備品については台帳にて管理しており年度ごと不具合等を確認しています。横浜市の定める G3 の指定施設ではありませんが同様の対応をしています。

イ 効率的な運営への取組について

1. 当ケアプラザが複合施設であることを活かし修繕、改修、業者清掃、点検について計画的に行い、建物全体で効率的な管理を行うよう努めている。
2. 節電、節水等利用者にも協力を得られることは積極的に協力を得られるよう取り組んでいる。
3. 職員教育によりサービスの質の向上を図りながら、効率的な人員配置を行うも地域包括船センターでは産休代替えの保健師の配置がかなわなかった。

ウ 苦情受付体制について

1. 当法人の「苦情解決事業規程」に則り、苦情受付担当者、苦情解決責任者および第3者委員を設置。施設内に案内を掲示し、ご意見箱を設置するなど利用者等が申し立てをしやすい環境を作っている。
2. 「よこはま市民利用施設ご意見ダイヤル」等の取組に関し施設内に掲示している。
3. 法人内で苦情解決事業報告会を実施し、第3者委員との意見交換会を実施した。
4. 日頃から苦情のない施設運営を目指し良質なサービス提供のための職員教育を行っている。

エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

緊急対応マニュアルを整備しそれに沿って対応するようにしています。
防災については、本部防災会議に担当職員が参加し防災計画等作成しそれに基づき合同で防災訓練を年に2回実施しています。消防署、地域の消防団と共に消火器訓練や地震体験等を実施し消防署より講評を得ています。
防犯については閉館時に担当職員が戸締りの確認をし、開館時間外は委託業者が遠隔で管理しています。また、事務所2か所に防犯ブザーが設置されており不審者の侵入等に備えています。
事故防止については発生後にヒヤリハット・事故報告を作成し回覧で全職員が確認し再発防止に努めています。対策後の振り返りとして常勤会議で1件1件の確認を実施して意見交換をしています。また、研修委員会を中心に事故発生防止についての研修を年に1度開催し再発防止に努めています。

オ 事故防止への取組について

1. 施設内の危険個所の有無、設備の状態を定期的に点検するほか、日頃から職員全体への危機管理意識の啓発を行った。
2. サービス提供にあたっては、事故の内容に常に留意し必要に応じて援助方法の改善を行っている。
3. ヒヤリ・ハットの報告書は職員間で供覧し、事故情報を共有することで未然に事故を防ぐように役立てる。また、供覧スペースを設け過去の事例をいつでも振り返ることのできる環境を整えている。
4. 安全衛生委員会を中心に、事故内容について集計・分析をおこない 研修会をとおして職員全員でその傾向を把握し再発防止策を検討している。

カ 個人情報保護の体制及び取組について

1. 当法人の「個人情報保護規定」 および東山田地域ケアプラザの「個人情報保護マニュアル」 に則り、個人情報保護に関する取り組みを実施した。
2. 日常的に朝礼や会議を通して注意喚起を行うほか、年1回研修を行い職員間で周知徹底している。
3. 「個人情報保護に関する方針について」は、施設内に掲示している。
4. 個人情報ファイルやパソコンは施錠できる場所に保管し、退室時は担当者が施錠の確認を行っている。

キ 情報公開への取組について

1. 事業計画・報告、予決算書等を含む法人理事会の資料を常時、閲覧できるようにしている。
2. 横浜市の「情報公開条例」の趣旨に則り、情報開示に取り組んでいる。

ク 人権啓発への取組について

「身体拘束」「認知症」「権利擁護」の研修を通して、当事者の立場に立ち、何が人権侵害にあたるかに気付き、人権侵害をなくすという視点を職員間で共有した。

ケ 環境等への配慮及び取組について

1. ゴミの分別や廃棄物のリサイクルに積極的に取組、廃棄物の減量に努めた。
2. 利用者訪問時はできるだけ車両を利用せず自転車や公共交通機関を利用するよう努めている。

介護保険事業

● 指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

《職員体制》

保健師 2名
社会福祉士 1名
主任ケアマネジャー 1名



4名とも地域包括支援センター業務を兼務している。

《目標に対する成果等》

- 利用者および家族・介護者の意思を尊重し自立支援にむけた適切な介護予防プランを作成する。
- 事業実施にあたっては 関係機関、地域の保健医療・福祉サービス、ボランティア団体と連携し総合的なサービス提供の調整に努め、特にエリアの介護保険事業所と連携して介護予防普及活動に努める。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

なし

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- 住み慣れた地域で介護予防できるようインフォーマルサービスの情報を常に更新し、プランに取り入れるよう努めている。
- 個人情報の保護に取り組む一方、必要に応じ適切な情報提供を行っている。
- 苦情を受けた場合は、真摯に受け止め改善に努める。

《利用者実績》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
95	95	95	95	95	95
10月	11月	12月	1月	2月	3月
95	95	95	95	95	95

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

管理者(主任介護支援専門員) 常勤 1名
 介護支援専門員 常勤 1名 非常勤 1名

《目標に対する成果等》

- 要介護認定を受けた利用者および家族・介護者の意思を尊重し、状態にあわせた適切なプランを作成する。
- ケアプラン実施状況のモニタリング、サービス担当者会議の開催は定期的に行い常に適正なサービス提供がなされるよう取り組む。
- 中重度者の支援困難ケースへの積極的な対応を実施。毎朝のカンファレンス、週1度のミーティングを通して質の高いケアマネジメントになるよう努める。
- 都筑区委託の介護保険要介護認定調査件数は年間120件の契約としている。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

なし

《その他（特徴的な取組、PR等）》

《利用者実績》	5月	6月	7月	8月	9月
※ 単位は省略してください。	【単位：人】				
75	75	75	80	80	80
10月	11月	12月	1月	2月	3月
80	80	80	80	80	80

●通所介護

《提供するサービス内容》

- 相談援助 ●送迎 ●健康状態の確認 ●入浴 ●給食 ●日常動作訓練
- 介護サービス

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分

（要介護1）	614円	（要介護2）	725円
（要介護3）	837円	（要介護4）	948円
（要介護5）	1,060円		
- 入浴加算 54円
- 食費負担 700円(特別食750円)
- その他、加算に応じ徴収

《事業実施日数》 週6日

《提供時間》 午前9時35分～午後3時35分

《職員体制》

- 管理者 1名(常勤)
- 生活相談員 2名(常勤)
- 介護職員 10名(非常勤)
- 看護職員 3名(非常勤)
- 機能訓練指導員 4名(非常勤・看護職兼務)

《目標に対する成果等》

- 利用者および介護者の意思を尊重し活動プログラムを工夫する。
- 通所介護計画を工夫するとともに、レクリエーションプログラムを多様化し実施する。
- 信頼される介護技術、知識を身につけるためケース検討や介護技術の勉強会を実施する。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ブンネメソッドを取り入れ音楽を通じた介護予防に取り組んでいる。
- 概ね月に1度地域ボランティアの協力を得てイベント開催している。
- 個人情報の保護に取り組む一方、必要に応じ適切な情報提供を行っている。
- 苦情を受けた場合は、真學に受け止め改善に努める。

《利用者目標（延べ人数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
313	344	337	337	344	318
10月	11月	12月	1月	2月	3月
352	337	317	317	321	349

● 介護予防通所介護・第1号通所事業

《提供するサービス内容》

- 相談援助 ● 送迎 ● 健康状態の確認 ● 入浴 ● 給食 ● 日常動作訓練

● 介護サービス

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分
（事業対象者）
- （要支援1） 1,766円
- （要支援2） 3,621円
- 入浴加算 54円
- 食費負担 700円（特別食750円）
- その他、加算に応じ徴収

《事業実施日数》 週6日

《提供時間》 午前9時35分～午後3時35分

《職員体制》

- 管理者 1名（常勤：兼務）
- 生活相談員 2名（常勤）
- 介護職員10名（非常勤）
- 看護職員 3名（非常勤）
- 機能訓練指導員 4名（非常勤・看護職兼務）

《目標に対する成果等》

- 利用者および介護者の意思を尊重し活動プログラムを工夫する。
- 通所介護計画を工夫するとともに、レクリエーションプログラムを多様化し実施する。
- 信頼される介護技術、知識を身につけるためケース検討や介護技術の勉強会を実施する。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- プンネメソッドを取り入れ音楽を通じた介護予防に取り組んでいる。
- 概ね月に1度地域ボランティアの協力を得てイベント開催している。
- 個人情報保護に取り組む一方、必要に応じ適切な情報提供を行っている。
- 苦情を受けた場合は、真摯に受け止め改善に努める。

《利用者目標（契約者数）》

※ 単位は省略しての数字。 6月 7月 8月 【単位月人】

88	96	100	105	105	105
10月	11月	12月	1月	2月	3月
120	120	120	120	120	120

平成30年度 自主事業収支計画書

東山田地域ケアプラザ

事業名	①募集対象者	自主事業予算額							
	②募集人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
生き生きクラブ	高齢者	0	地活	25,000	-	-	-	25,000	-
			包括	-	-	-	-	-	-
			生活	-	-	-	-	-	-
		25,000							
けやきの会	高齢者	0	地活	10,000	-	-	-	10,000	-
			包括	-	-	-	-	-	-
			生活	-	-	-	-	-	-
		10,000							
貸館交流会	地域	0	地活	6,000	-	-	-	6,000	-
			包括	-	-	-	-	-	-
			生活	-	-	-	-	-	-
		6,000							
遊びのおもちゃランド	養育者及び乳幼児	200	地活	58,000	60,000	-	-	118,000	-
	25組/1回		包括	-	-	-	-	-	-
			生活	-	-	-	-	-	-
		118,000							
ころころパンダ	養育者及び乳幼児	2400	地活	130,000	96,000	-	-	226,000	-
	10組/1回		包括	-	-	-	-	-	-
			生活	-	-	-	-	-	-
		226,000							
ママと赤ちゃんのこころ 育て講座	養育者及び乳幼児	0	地活	30,000	-	-	-	30,000	-
	25組/1回		包括	-	-	-	-	-	-
			生活	-	-	-	-	-	-
		30,000							
子育てVO交流会	地域	0	地活	5,000	-	-	-	5,000	-
	5名		包括	-	-	-	-	-	-
			生活	-	-	-	-	-	-
		5,000							
折り紙サークル	地域	0	地活	6,000	-	-	-	6,000	-
	5名		包括	-	-	-	-	-	-
			生活	-	-	-	-	-	-
		6,000							
夏休みVO体験講座	地域・子ども青少年	0	地活	5,000	-	-	-	5,000	-
	10名		包括	-	-	-	-	-	-
			生活	-	-	-	-	-	-
		5,000							
ボランティア友の会	地域	0	地活	80,000	-	-	-	80,000	-
			包括	-	-	-	-	-	-
			生活	-	-	-	-	-	-
		80,000							
アフリカンダンス	障害児・者及び養育者	500	地活	96,000	50,000	-	-	146,000	-
	10組/1回		包括	-	-	-	-	-	-
			生活	-	-	-	-	-	-
		146,000							
ステキアート	障害児・者及び養育者	500	地活	78,000	15,000	-	-	60,000	33,000
	5組/1回		包括	-	-	-	-	-	-
			生活	-	-	-	-	-	-
		93,000							

平成30年度 自主事業収支計画書

東山田地域ケアプラザ

事業名	①募集対象者	自主事業予算額							
	②募集人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
大掃除Vo	地域	0	地活	7,000	-	-	-	7,000	-
	30名		包括	-	-	-	-	-	
			生活	-	-	-	-	-	
		7,000							
東山田連合町内会納涼大会	地域	65,000	地活	65,000	-	-	-	65,000	-
			包括	-	-	-	-	-	
			生活	-	-	-	-	-	
		65,000							
CPギャラリー	地域	0	地活	10,000	-	-	-	10,000	-
			包括	-	-	-	-	-	
			生活	-	-	-	-	-	
		10,000							
立ち寄りカフェ・認知症カフェ	地域	55,000	地活	55,000	-	-	-	50,000	-
	30名		包括	-	-	-	-	-	
			生活	-	-	-	-	-	
		55,000							
まるっとプロジェクトサロン	地域	100	地活	60,000	-	-	-	60,000	-
	30名		包括	-	-	-	-	-	
			生活	-	-	-	-	-	
		60,000							
ほっと茶屋	地域	100	地活	-	-	-	-	-	-
	4~5名		包括	39,600	4,400	-	-	44,000	-
			生活	-	-	-	-	-	
		44,000							
出張相談会(すみれ)	高齢者	0	地活	-	-	-	-	-	-
	4~5名		包括	14,000	-	-	-	14,000	-
			生活	-	-	-	-	-	
		14,000							
出張相談会(南山田)	高齢者	0	地活	-	-	-	-	-	-
	4~5名		包括	5,000	-	-	-	5,000	-
			生活	-	-	-	-	-	
		5,000							
障害ってなんだろう	地域	0	地活	-	-	-	-	-	-
	30名		包括	42,000	-	-	-	42,000	-
			生活	-	-	-	-	-	
		42,000							
認知症ミニフォーラム	地域	0	地活	-	-	-	-	-	-
	50名		包括	100,000	-	-	80,000	20,000	-
			生活	-	-	-	-	-	
		100,000							
ケアマネサロン	事業者	0	地活	-	-	-	-	-	-
	10名		包括	6,000	-	-	-	6,000	-
			生活	-	-	-	-	-	
		6,000							
新任ケアマネジャー研修	事業者	0	地活	-	-	-	-	-	-
	20名		包括	2,000	-	-	-	2,000	-
			生活	-	-	-	-	-	
		2,000							

平成30年度 自主事業収支計画書

東山田地域ケアプラザ

事業名	①募集対象者	自主事業予算額							
	②募集人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
エリア連絡会	地域・事業者	75,000	地活	-	-	-	-	-	-
	50名		包括	75,000	-	-	-	75,000	-
	0		生活	-	-	-	-	-	-
ウォーキングガイドマップ	地域・事業者	12,000	地活	-	-	-	-	-	-
	30名		包括	12,000	-	-	-	12,000	-
	0		生活	-	-	-	-	-	-
アート講座	高齢者・地域	21,000	地活	-	-	-	-	-	-
	20名		包括	21,000	-	-	-	21,000	-
	0		生活	-	-	-	-	-	-
インフォーマルサービスリスト	地域・事業者	43,000	地活	-	-	-	-	-	-
			包括	-	-	-	-	-	-
	0		生活	43,000	-	-	-	-	43,000
介護予防活動班	事業者	50,000	地活	-	-	-	-	-	-
	20名		包括	-	-	-	-	-	-
	0		生活	50,000	-	-	-	50,000	-

平成30年度 自主事業計画書

東山田地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
生き生きクラブ	<p>目的： ①高齢者が住み慣れた地域で生きがいを持って生活し続けることができるようちょっとしたボランティア活動を通して生活を支える。 ②ケアプラザの庭木の剪定および浴室掃除</p> <p>内容： ①ちょっとしたボランティア活動 ②ケアプラザの庭木の剪定および浴室掃除</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定例会：1回/月 ・活動：依頼時 ・C P 関係：3回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
けやきの会	<p>目的： ①高齢者が住み慣れた地域で生きがいを持って生活し続けることができるようちょっとしたボランティア活動を通して生活を支える。</p> <p>内容： ①ちょっとしたボランティア活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定例会：1回/月 ・活動：依頼時

事業名	目的・内容	実施時期・回数
貸館交流会	<p>目的： ①貸館団体同士の顔の見える関係づくり（情報交換・共有） ②ニーズ把握 ③新たな活動の場の発掘 ④新たな資源開発 ⑤貸館に関するお知らせ</p> <p>内容： ①団体に集まってもらい活動の紹介をしたり悩み等話し合う。</p>	2回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
遊びのおもちゃランド	<p>目的： ①養育者の仲間づくり ②子育てに関する情報提供 ③子育て支援団体との交流 ④子育てボランティアの発掘及び育成</p> <p>内容： 毎回30分のイベントと自由遊び</p>	1回/月

平成30年度 自主事業計画書

東山田地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ころころパンダ	目的： ①養育者の仲間づくり ②子育てに関する情報提供 ③ストレス発散の場の提供 ④子と親のスキンシップの場の提供 内容：体操教室	2回/月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ママと赤ちゃんのころ育て講座	目的： ①養育者の仲間づくり ②子育てに関する情報提供 ③子育て支援団体との交流 ④子育てボランティアの発掘及び育成 内容： ①離乳食を終えるころの食事の講座 ②現役の保育士による手作りおもちゃづくり ③悩み相談会	1回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育てVO交流会	目的： ①ボランティアについての情報交換 ②ボランティア育成 ③新たな活動の創出 内容： ①ミニ子育て講座 ②交流会	1回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
折り紙サークル	目的： ①折り紙ボランティアの育成 ②地域の顔の見える関係づくり ③子育てボランティアの育成 内容： ①ケアプラザの飾りつけのための作品作成 ②高齢者施設で使用するカード等の作成	1回/月

平成30年度 自主事業計画書

東山田地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
夏休みV o 体験講座	目的： ①ボランティア団体の周知 ②新たなボランティアの育成 ③気軽にボランティア活動ができる風土づくり 内容： ①ボランティア団体の活動に参加する。	1回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア友の会	目的： ①ボランティア同士の交流会 ②ボランティア活動の質の向上 ③新たな活動の創出 ④新たなボランティアの育成 ⑤気軽にボランティア活動ができる風土づくり 内容： ①研修会×2回 ②バス旅行 ③地域包括支援センターと共催で認知症ミニフォーラム	・定例会：1回/月 ・活動：4回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
アフリカンダンス	目的： ①折り紙ボランティアの育成 ②地域の顔の見える関係づくり ③子育てボランティアの育成 内容： ①ケアプラザの飾りつけのための作品作成 ②高齢者施設で使用するカード等の作成	1回/月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ステキアート	目的： ①アートを通じた障害児の活動の場 ②養育者同士の交流の場 ③障害児の地域参加の場 内容： ①アート教室 ②アートを通じた地域参加（イベント参加）	4回/年

平成30年度 自主事業計画書

東山田地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
大掃除V o	<p>目的： ①ケアプラザを自分たちの活動の場として親しんでもらう。 ②ボランティア活動の促進</p> <p>内容： ①貸館ブースの大掃除</p>	2回/年 6月・12月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
東山田連合町内会納涼祭	<p>目的： ①地域との顔の見える関係づくり ②ケアプラザの周知</p> <p>内容： ①テナント参加（駄菓子・お面等）</p>	1回/年 8月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
CPギャラリー	<p>目的： ①地域活動の発表の場の提供 ②活動参加のきっかけづくり ③ケアプラザの周知（作品を観に来ることでケアプラザを知ってもらう）</p> <p>内容： ケアプラザの壁面を使った作品の展示</p>	1回/月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
立ち寄りカフェ・認知症カフェ	<p>目的： ①相談場所の確保 ②地域との顔のみえる関係づくり ③介護予防の普及</p> <p>内容： ①地域のカフェへの参加</p>	随時

平成30年度 自主事業計画書

東山田地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
まるっとプロジェクトサロン	<p>目的： ①障害福祉の支援機関と連携する。 ②誰もが住みやすい地域づくり（障害児者の居場所） ③障害福祉の普及啓発</p> <p>内容： 区内の障害福祉の支援機関と連携しカフェを運営する。</p>	1回/月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ほっと茶屋	<p>目的： ①介護者のストレス発散 ②虐待防止 ③介護者の仲間づくり ④介護知識の習得・情報提供</p> <p>内容： ①サロン ②ミニ講座</p>	1回/月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
出張相談（すみれ）	<p>目的： ①相談場所の確保 ②地域との顔のみえる関係づくり ③介護予防の普及</p> <p>内容： ①町内会館を活用しての出張相談会</p>	1回/月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
出張相談（南山田）	<p>目的： ①相談場所の確保 ②地域との顔のみえる関係づくり ③介護予防の普及</p> <p>内容： ①町内会館を活用しての出張相談会</p>	6回/年

平成30年度 自主事業計画書

東山田地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
障害ってなんだろう	目的： ①支援機関同士の連携強化 ②支援者のスキルアップ ③地域住民への障害に関する普及啓発 内容： ①支援機関と連携し講座の開催	1回/年 秋ごろ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
認知症ミニフォーラム	目的： ①認知症の普及啓発 ②地域のつながり強化 ③医療機関との連携 内容： ①認知症に関する講座の開催	1回/年 2月ごろ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ケアマネサロン	目的： ①エリアのケアマネジャーとの顔の見える関係づくり ②ケアマネジャーの質の向上 ③新たな活動の創出 内容： ①エリアのケアマネジャーとの情報交換 ②制度に関する研修 ③協力医による医療相談	12回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
新任ケアマネジャー研修	目的： ①新任ケアマネジャーの質の向上 ②仲間づくり 内容： ①介護保険および、介護予防に関する研修 ②交流会	1回/年

平成30年度 自主事業計画書

東山田地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
エリア連絡会	<p>目的： ①地域ケアシステム構築のための事業所連携 ②エリア内の事業所の質の向上 ③地域と事業所の顔の見える関係づくり ④新たな活動の創出</p> <p>内容： ①エリア内の介護保険事業所を集めた研修・情報交換 ②介護予防ボランティア実施に向けた話し合い ③交流会</p>	3回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ウォーキングガイドマップ	<p>目的： ①介護予防の普及強化 ②新たな活動の場の創出</p> <p>内容： ①参加者と共にウォーキングをしながらガイドマップを作成する。 ②①の普及啓発</p>	1回/年 秋ごろ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
アート講座	<p>目的： ①子ども、成人、高齢者、様々な世代の人々が世代間交流する機会を作る。⇒顔の見える繋がり、支え合いの輪を広げる。 ②外出、他者交流のきっかけとなり、閉じこもり防止、認知症予防を図る。</p> <p>内容： ①アート講座の実施</p>	1回/年 7月or8月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
インフォーマルサービスリスト	<p>目的： ①インフォーマルサービスの情報収集・情報提供 ②5職種連携および区内ケアプラザの連携 ③介護予防の普及強化</p> <p>内容： ①エリア内のインフォーマルサービスのリスト化 ②リストの配布（地域、事業者等）</p>	1回/年

平成30年度 自主事業計画書

東山田地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
介護予防活動班	目的： ①介護予防の普及啓発 ②新たな活動の創出 ③地域と事業者との顔の見える関係づくり ④地域包括ケアシステムの構築 内容： ①エリア内の事業所と連携し地域活動に出向き介護予防の普及強化を実施する。	依頼時

平成30年度「東山田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(一般会計)<地域活動>

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,818,349		17,818,349	17,818,349	0	横浜市より
利用料金収入			0	0	0	この列は入力しない
指定管理料充当 事業	0		0	0	0	
自主事業収入			0	0	0	この列は入力しない
雑入	0		0	0	0	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	この列は入力しない
駐車場利用料金収入			0	0	0	この列は入力しない
その他(指定管理充当分)	0		0	0	0	
その他(施設使用料相当額 法人負担分)	0		0	0	0	
その他(提案時控除 法人負担分)	0		0	0	0	
収入合計	17,818,349	0	17,818,349	17,818,349	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,689,000		10,689,000	0	10,689,000	
本俸	7,338,800		7,338,800	0	7,338,800	
社会保険料	1,271,000		1,271,000	0	1,271,000	
手当計	2,044,200		2,044,200	0	2,044,200	
健康診断費	35,000		35,000	0	35,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
事務費	702,800		702,800	0	702,800	
旅費	10,000		10,000	0	10,000	
消耗品費	239,000		239,000	0	239,000	
会議随費	10,000		10,000	0	10,000	
印刷製本費	0		0	0	0	
通信費	125,000		125,000	0	125,000	
使用料及び賃借料	0		0	0	0	
横浜市への支払分			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	44,000		44,000	0	44,000	
職員等研修費	0		0	0	0	
振込手数料	5,000		5,000	0	5,000	
リース料	136,208		136,208	0	136,208	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	133,592		133,592	0	133,592	
事業費	1,187,829		1,187,829	0	1,145,829	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	予算:指定額
指定管理料充当 事業	1,145,829		1,145,829	0	1,145,829	
管理費	4,383,600		4,383,600	0	1,124,408	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	予算:指定額
光熱水費	3,259,192		0	0	0	
電気料金			0	0	0	
ガス料金			0	0	0	この列は入力しない
水道料金			0	0	0	
清掃費	148,000		148,000	0	148,000	
修繕費	474,000		474,000	0	474,000	予算:指定額
機械警備費	105,000		105,000	0	105,000	
設備保全費	287,088		287,088	0	287,088	
空調衛生設備保守	238,000		238,000	0	238,000	
消防設備保守	0		0	0	0	
電気設備保守	0		0	0	0	
害虫駆除清掃保守	12,000		12,000	0	12,000	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	37,088		37,088	0	37,088	
共益費	0		0	0	0	
その他	110,320		110,320	0	110,320	
公租公課	855,120	0	855,120	0	855,120	
事業所税			0	0	0	この列は入力しない
消費税	855,120		855,120	0	855,120	
印紙税			0	0	0	この列は入力しない
その他()			0	0	0	この列は入力しない
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	この列は入力しない
本部分			0	0	0	この列は入力しない
当該施設分			0	0	0	この列は入力しない
二一対応費			0	0	0	この列は入力しない
支出合計	17,818,349	0	17,818,349	0	14,517,157	
差引	0	0	0	17,818,349	△ 14,517,157	

自主事業費収入	1,145,829		1,145,829	0	1,145,829	
自主事業費支出	1,145,829		1,145,829	0	1,145,829	
自主事業収支	0	0	0	0	0	⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入	0		0	0	0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0	0	0	使用料(横浜市への支払等)
管理許可・目的外使用許可収支	0		0	0	0	

平成30年度「東山田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(特別会計)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料(包括)	28,621,716		28,621,716		28,621,716	横浜市より
指定管理料(介護予防)	151,000		151,000		151,000	横浜市より
指定管理料(生活支援)	5,789,000		5,789,000		5,789,000	横浜市より
利用料金収入			0		0	この列は入力しない
指定管理料充当事業(包括)	0		0		0	
指定管理料充当事業(介護予防)	0		0		0	
指定管理料充当事業(生活支援)	0		0		0	
自主事業収入			0		0	この列は入力しない
雑入	0	0	0		0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	
その他(指定管理充当分)	0		0		0	
その他(提案時控除 法人負担分)			0		0	
収入合計	34,561,716	0	34,561,716	0	34,561,716	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	30,999,000	0	30,999,000	0	30,999,000	
本俸	15,489,872		15,489,872		15,489,872	
社会保険料	3,765,643		3,765,643		3,765,643	
手当計	11,612,583		11,612,583		11,612,583	
健康診断費	130,902		130,902		130,902	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
その他	0		0		0	
事務費	382,143	0	382,143	0	382,143	
旅費	46,000		46,000		46,000	
消耗品費	56,000		56,000		56,000	
会議随費	8,000		8,000		8,000	
印刷製本費	0		0		0	
通信費	70,000		70,000		70,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0				0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	44,000		44,000		44,000	
職員等研修費	0		0		0	
振込手数料	12,000		12,000		12,000	
リース料	90,000		90,000		90,000	
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
その他	56,143		56,143		56,143	
事業費	2,015,715	0	2,015,715	0	2,015,715	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算:指定額
指定管理料充当自主事業(包括)	925,715		925,715		925,715	
指定管理料充当事業(介護予防)	151,000		151,000		151,000	予算:指定額
指定管理料充当自主事業(生活支援)	309,000		309,000		309,000	予算:指定額
管理費	1,164,858	0	1,164,858	0	1,164,858	
建築物・建築設備点検	0		0		0	予算:指定額
光熱水費	865,626	0	865,626		865,626	
電気料金			0		0	
ガス料金			0		0	この列は入力しない
水道料金			0		0	
清掃費	39,444		39,444		39,444	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算:指定額
機械警備費	28,289		28,289		28,289	
設備保全費	76,448	0	76,448	0	76,448	
空調衛生設備保守	63,351		63,351		63,351	
消防設備保守	0		0		0	
電気設備保守	0		0		0	
害虫駆除清掃保守	3,154		3,154		3,154	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	9,943		9,943		9,943	
共益費	0		0		0	
その他	29,051		29,051		29,051	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税			0		0	
その他()			0		0	この列は入力しない
事務経費(計算根拠を説明欄に記)	0	0	0	0	0	
本部分			0		0	
当該施設分			0		0	
二一ス対応費			0		0	
支出合計	34,561,716	0	34,561,716	0	34,561,716	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入	0					
自主事業費支出	0					
自主事業収支	0			0		⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入				0		駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人
管理許可・目的外使用許可支出				0		使用料(横浜市への支払等)、駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可収支				0		

平成 30年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 東山田地域ケアプラザ

平成30年4月1日～平成31年3月31日
(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			予防通所介護・第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	6,345		6,345	22,158		22,158	38,986		38,986	7,819		7,819
	その他	0	0	0	0	0	0	706	0	706	0	0	0
	介護予防ケアマネジメント費	0		0	0		0	0		0	0		0
	事業・負担金収入	0		0	0		0	0		0	0		0
	その他事業収入	0		0	0		0	213		213	0		0
	受取利息配当金収入	0		0	0		0	3		3	0		0
	利用者等外給食費収入	0		0	0		0	360		360	0		0
	雑収入	0		0	0		0	130		130	0		0
	その他	0		0	0		0	0		0	0		0
	収入合計(A)	6,345	0	6,345	22,158		22,158	39,692		39,692	7,819	0	7,819
支出	人件費	0		0	21,303		21,303	31,001		31,001	0		0
	事務費	204		204	732		732	5,999		5,999	0		0
	事業費	0		0	0		0	6,809		6,809	0		0
	管理費	0		0	0		0	3,675		3,675	0		0
	その他	5,184	0	5,184	20	0	20	2,727	0	2,727	0	0	0
	利用者負担軽減額	0		0	0		0	0		0	0		0
	消費税	0		0	20		20	20		20	0		0
	介護予防プラン委託料	5,184		5,184	0		0	0		0	0		0
	固定資産取得支出	0		0	0		0	263		263	0		0
	リース債務の返済支出	0		0	0		0	2,084		2,084	0		0
利用者等外給食費支出	0		0	0		0	360		360	0		0	
その他	0		0	0		0	0		0	0		0	
支出合計(B)	5,388	0	5,388	22,055	0	22,055	50,211	0	50,211	0	0	0	
収支 (A)-(B)	957	0	957	103	0	103	-10,519	0	-10,519	7,819	0	7,819	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業(認知症対応型通所介護等の事業)を実施している場合は、事業ごとに列を増やして同様に記載をしてください。